

田万里川周辺における有機フッ素化合物の調査結果について

1 概要

- 本年10月7日に、竹原市が田万里川支川で実施した水質調査の結果、有機フッ素化合物（以下「PFOS等」という。）が指針値50ng/L^{*}を超過（130ng/L）していることが確認された。
- このため、県、竹原市及び東広島市が連携し、超過地点の周辺地域の河川及び地下水について追加の水質調査を実施したところ、新たに東広島市域の河川1地点において、PFOS等が指針値を超過（200ng/L）していることを確認した。
- なお、周辺の地下水については、全て指針値以下であった。

※ 体重50kgの人が一生涯、毎日2リットル飲用したとしても、この濃度以下であれば健康に悪影響が生じないと考えられる水準

2 調査結果等

(1) 調査実施日

令和7年11月26日（竹原市域の地下水4地点）

令和7年12月8日（河川水9地点及び東広島市域の地下水2地点）

(2) 調査結果（調査地点は別図参照）

- 今回の調査により、新たに、東広島市域の田万里川支川1地点において、PFOS等が指針値を超過（200ng/L）していることを確認した。
- なお、周辺の地下水6地点については、全地点において指針値を下回っていた。

調査地点 ^{※1}		濃度 (ng/L)			調査機関	指針値
		PFOS及びPFOA (合算値) ^{※2}	PFOS	PFOA		
河川水	1	田万里川支川	<u>200</u>	54	150	50ng/L PFOS及び PFOAの合算値
	2	田万里川支川	7.5	3.2	4.3	
	3	田万里川支川	49	17	33	
	4	田万里川支川	4.8	0.7	4.1	
	5	田万里川支川 (10/7調査)	<u>130</u>	54	75	
	6	田万里川	1.8	0.5	1.3	
	7	田万里川	24	9.3	15	
	8	田万里川	12	3.5	8.9	
	9	田万里川	16	5.2	10	
	10	三永川	6.0	2.7	3.3	
地下水	11	地下水（東広島市域）	ND ^{※3}	ND	ND	50ng/L PFOS及び PFOAの合算値
	12	地下水（東広島市域）	ND	ND	ND	
	13	地下水（竹原市域）	ND	ND	ND	
	14	地下水（竹原市域）	ND	ND	0.1	
	15	地下水（竹原市域）	16	8.0	8.0	
	16	地下水（竹原市域）	6.0	3.0	3.0	

※1 地下水は井戸所有者にご協力いただき調査しているため、詳細な採水地点については公表を差し控える。

※2 調査結果は有効数字2桁で処理した値を掲載しているため、「PFOS及びPFOA（合算値）」の値は必ずしも「PFOS」「PFOA」の結果の合算値とは一致しない。

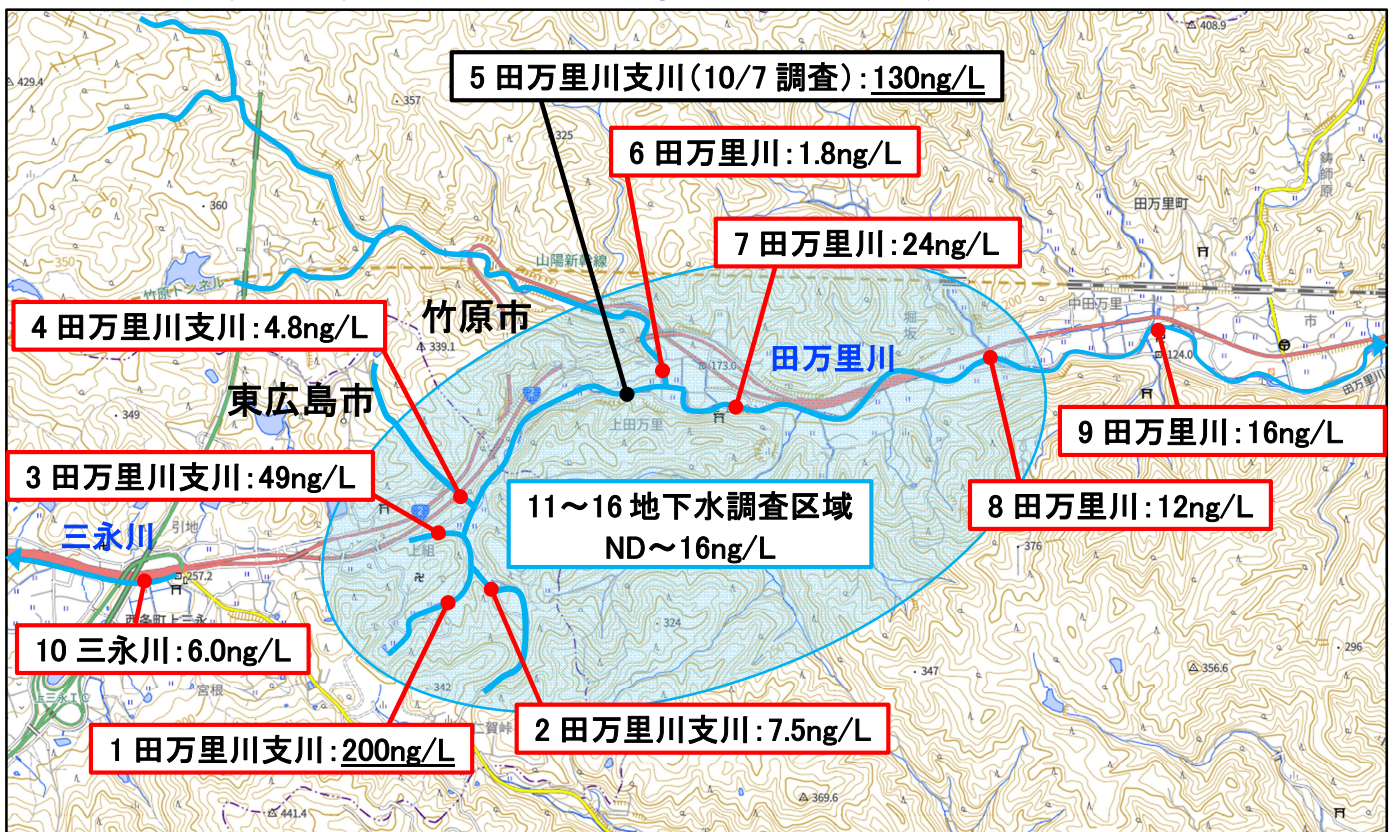
※3 NDとは定量下限値未満をいう。

3 今後の対応

- 田万里川周辺の地下水で指針値を下回り、指針値を超過した水が飲用に供されている状況にないことを確認したものの、河川において指針値を超過していることから、国が定めた「PFOS 及 PFOA に関する対応の手引き 第2版」(令和6年11月環境省)に基づき、県は、竹原市及び東広島市と連携し、指針値を超過した田万里川及び支川の河川水について定期的な水質調査を実施し、水質の推移を監視する。
- なお、工場・事業場等からの PFOS 等の排出に関する規制は無く、法令に基づく検査や指導は実施できないが、県は、竹原市及び東広島市と連携し、周辺の工場・事業場等の稼働状況や PFOS 等の使用履歴の有無等を確認する。

(別図) 調査地点位置図

(●11/26、12/8 県・竹原市・東広島市調査地点、●10/7 竹原市調査地点)



電子国土 WEB (国土地理院) を加工して作成